## 勤続団員ほか表彰 (敬称略)

- ○日本消防協会精績章表彰(伝達)、県消防協会功労章 表彰・精勤章表彰(20年)および町勤続章表彰(20年) 町田恵一(2分団長)
- ◎県消防協会功労章表彰
  髙橋義信(1分団長)
- ◎県消防協会精績章表彰・精勤章表彰(10年) および町勤続章表彰(10年)

富山貴之(1-1団員) 田村泰之(1-1団員)
 吉澤隆義(1-2団員) 松井総幸(1-3団員)
 浅川浩之(2-1団員) 茂木順祐(2-1団員)
 横尾淳一(2-3団員)

#### ◎県消防協会精勤章表彰(5年)

齋藤成之(1-3班長) 高橋真澄(2-3班長) 小金澤広樹(1-1団員) 高野一馬(1-2団員) 土屋健太郎(1-2団員) 下村純一(2-2団員) 宮川拓馬(2-2団員) 飯島康友(2-3団員) 黒澤 充(2-3団員) 村中大地(2-3団員)



表彰された皆さん



来賓の皆さん

## 富岡消防署甘楽分署

甘楽分署では、火災発生や救急要請に対応するため、消火活動技術の向上および救急救命行為の高度化を目指し、日々訓練を重ねています。

甘楽町内の119番通報は、たかさき消防共同指令センターで受信しています。生命の危険が推測される救急要請の場合(脳疾患・心疾患・交通外傷など)には、状況により甘楽分署の救急隊のほか、消防本部の指揮隊、富岡消防署の消防隊が同時出動しています。現場で出動隊が連携活動を実施することにより、傷病者を早期に適切な病院へ搬送することができます。

町民の皆さんの救命を第一に考え、指令センターや出動隊の判断により、 必要に応じてドクターへリの要請を行い、早期に医療行為が受けられます。





# **新庁舎ととも**に 甘楽分署 分署長 渡辺将博 さん

令和2年4月1日より、地元の皆さまのご理解を賜りながら新庁舎の運用が始まりました。素晴らしい職場環境を整えていただき、職員一同が業務を遂行できる喜びをかみしめております。これからも甘楽町の安全・安心を守れるよう訓練を重ね、邁進してまいります。





# 一甘楽町消防団一

地域の皆さんの「生命、身体、財産 を守る」ため全力で活動する消防団。

町民の安全と安心を確保し、地域の期待に応えるべくさらなる努力を 誓う消防団は、町の誇りです。



甘楽町消防団 団長 山﨑義仁 さん(自営業) ご理解、ご協力をお願い申し上げ今後も皆さまの消防団に対すると連携・協力し活動いたします。全と安心のために行政、甘楽分署金と安心のためには団員一同、地域の安

出場でした。
出場でしたが、幸いにも甘楽町がありましたが、幸いにも甘楽町がありましたが、幸いにも甘楽町

たことと思います。の皆さまの生活に大きな影響があっ昨年は新型コロナ禍により、町民いただき感謝申し上げます。

5 広報かんら/2021.2.1 広報かんら/2021.2.1 **4** 

# 住民の安全を守る

# 交通指導隊

交通指導隊は、10人で構成される少数精悦の部隊です。消防団組織の一翼を担い、災害などの際には、事故防止のため交通整理にあたっています。通常時は警察、安全協会などと連携しながら交通秩序の保持と交通事故防止、住民の安全を守るために幅広く活躍しています。



甘楽町交通指導隊 隊長 伊藤雄一 さん(農業)

交通指導隊は平均年齢61歳です。街頭指導・巡回広報を行い、町のイベントや火災が起きれば、スムーズな活動が行えるよう交通誘導を行っています。

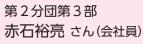
これからも隊員一人ひとりが交通事故の ない安全安心な町づくりを目指していきま すので、今後とも交通ルールを守り、交通 事故防止にご協力ください。





#### 第2分団第2部 坂井祐介 さん(会社員)

今年度から消防団に入団しました。今までは、地域との関わりがあまりなかったので、消防団活動を通じて多くの方々との関わりを大切にし、地域に貢献していきたいと思います。



入団して新しい出会いや貴重な 経験をすることができました。普 段地元の関わらない人たちと関わ り、新たなつながりもできました。 新型コロナの影響で思うように活 動できていませんが地域に貢献で きるように頑張っていきます。

# ラッパ隊

ラッパの音で伝達が行われていた時代の伝統を守り 受け継ぎ、式典では重要な役割を担っています。





ラッパ長 宗意卓也 さん(地方公務員)

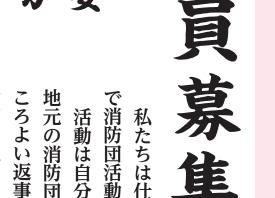
各部選出の団員と機能別団員で活動しており、ラッパ隊で長く活躍されている先輩方がやさしく指導してくれます。交流の幅も広がります。初心者歓迎ですので、少しでも興味のある人は一緒に活動してみませんか。



## 自分たちの地域は自分たちで守ろう

第2分団長 町田恵一 さん (自営業) 消防団は災害活動のみならず地域のコミュニティの一つとしても 機能しています。地元の先輩後輩だけでなく新しく転入して入団し た団員も多く、地域の安全・安心を守るために職業や世代を超えて 力を合わせて活動しています。あなたも仲間になって一緒に活動し ませんか。

# 消防団員はあなたの力が必要ですの力が



間に入り、ともに地域を守りましょう!がい返事をお待ちしています。あなたも元の消防団員から勧誘があったときは、こ活動は自分のできる範囲でかまいません。活動は自分のできる範囲でかまいません。



### 第1分団第1部 山崎弘人 さん(会社員)

消防団の活動では、火事対応だけでなく、式典を通じて節度や礼儀も学ぶことができました。有事の際の対応がわかれば、地域のためだけでなく家族を守ることもできる消防団。知識をつけてみんなを守っていきましょう。



#### 第1分団第2部 石井智大 さん(農業)

消防団へ入団し、火事や台風などの危険なことや大変なことはあります。しかし、「自分たちの町は自分たちが守る」という気持ちを持ち、地域で防災力を高めるために一歩を踏み出してみませんか。興味をお持ちの人はぜひ一緒に活動しましょう。



### 第1分団第3部 齋藤成之 さん(会社員)

消防団には、いろいろな職業や 年齢の人がいます。地域を守るだ けではなく、自分自身のスキルアッ プや家族のためになることもたく さんあります。

消防団の活動に興味がある人は 一緒に活動しましょう。



#### 第2分団第1部 三木知良 さん(会社員)

わたしたち消防団員の職種はさまざまで、活動時には個々の職種でのスキルがいかされています。団員として消火活動や防災活動に参加することで、いざというときに役立つこともたくさんあると思います。一緒に活動してみませんか。

万 広報かんら/2021.2.1 6